



上尾ロータリークラブ



イマジン ロータリー

第2973回 例会

2023. 6. 22

会長あいさつ



2022-2023年度 深澤 圭司会長

週報 No.2227
発行 2023年 6月 29日

2022-2023年度
会長 深澤 圭司
幹事 門崎 由幸
副会長 長沼 大策
副幹事 坂本 忠光
編集責任者・公共イメージ向上委員会
副委員長 横山 泰史

ビジター
地区RLI運営委員会委員
木村亮様(さいたま新都心RC)

ゲスト
株式会社セレモニー
社長室付次長 木田高史様
上尾商工会議所青年部
令和5年度会長 白田総一郎様

行事予定
7月 6日 新田会長・幹事引継式
新年度事業計画発表
会長所信表明

7月13日 会員卓和「上尾夏まつり
について」
尾花会員・齋藤哲雄会員

7月20日 前年度事業報告
「一年を顧みて」
前年度決算報告

7月27日 納涼例会
於:天ぶら天笠

皆さん、こんにちは。本日もご出席いただきありがとうございます。

6月4日に行われました創立60周年記念事業に参加されました会員の皆様、2部制の記念事業となっており、朝早くから夕方までの長丁場で大変お疲れさまでした。そして、記念事業に携わってきた60周年実行委員会 大木実行委員長、村岡委員長、小田切副委員長におかれましては、1年前からの企画がやっと形となり、当日ご披露がすることが出来た事を、心より感謝申し上げます。また、新井顧問率いる上尾高校のインターアクト同好会の生徒さんも参加していただき、募金活動に参加していただきました。

皆様も、ご存じの通り埼玉県は、全国に先駆けてヤングケアラ一条例を制定しております。大木実行委員長を始め、60周年実行委員会も、行政の手の届かないところへの支援、またはヤングケアラについて認知をして頂く為に、記念事業でこの難しいヤングケアラ問題に果敢に取り組みました。藤本先生が開催する講演で、我々がヤングケアラについて知る事が重要だと思事前の講演に足しげく通いました。実際に、ヤングケアラ問題に取り組んでみますと、非常にデリケートな部分が多く、また本人がヤングケアラだと自覚していない事、ケアラの為に将来を断念している方が大勢いることを知りました。実行委員会を何回も開催して小田切記念事業担当副委員長のもと、形にすることが出来た事を感謝申し上げます。やはり上尾クラブは流石です。本番でも大きなミスが無くこなせ、会員一人一人のスキルの高さに驚きを隠せないのと同時に、大変頼もしく思いました。講演は大変素晴らしく意欲的な内容でしたが、参加人数は約170名でした。記念事業に対してのご意見はいろいろあると思いますが、上尾ロータリークラブがこの難しい問題に挑んだことは価値のある事業だと思っております。今後、公共イメージ向上、地域の奉仕活動として本年度会長としては、次年度に引き継いでいただきたい事業だと思っております。

本日は上尾商工会議所青年部会長 白田総一郎様が卓話者としてお越しになっております。次年度は青年部さんとの協働事業も予定しているとのことで楽しみです。本日もよろしくお願いたします。

Rotary ROTARY CLUB OF AGEO

幹事報告

門崎 由幸 幹事

◇記念事業では皆さんにたいへんご尽力をいただきありがとうございます。しっかりと反省と検証をして、次につなげたいと思います。

◇深澤年度もあと残り1週となりました。まだ精算が終わっていない委員会がありましたら最終例会までに精算をしていただければと思います。

◇ガバナー月信に「60周年記念式典について」と「電車クラブ」が掲載されています。ご一読ください。

◇上尾高校インターアクト同好会さんから「上尾ロータリーのみなさま」宛にお礼状が届いています。(写真掲載) 今後も上尾高校さんと連携して事業を継続していきたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。



委員長報告

60周年実行委員会 大木保司実行委員長

3月16日の記念式典・祝賀会、5月25日の記念ゴルフ、6月4日の記念事業という長丁場、たいへんお疲れ様でした。その度ごとにハブニングはありましたが、皆さんのご協力のおかげで無事に終わることができました。感謝を申し上げます。あらためてクラブメンバーのスキルの高さを感じた次第です。新しい仲間を増やしながら65周年、70周年へとがんばっていかればと思います。本当にありがとうございました。



ロータリー財団委員会 斎藤修弘委員長

6月のレートが1ドル=140円という中、藤村パスト会長より1,000ドルのご寄付いただきました。そして目標額まで1,115ドルという状況の中、深澤会長から勇気あるご寄付1,115ドルをいただき、無事に目標を達成しました。そして本日、大塚パストガバナーから1,000ドルご寄付をいただきました。ありがとうございました。



地区 米山記念奨学部門 宇多村海児委員

6月10日、米山記念奨学部門&学友会主催のクリーンアップウォーキング上尾と、その後の懇親会にご参加いただいた会員の皆さま、ありがとうございました。奨学生たちも大勢参加し拾ったゴミの量が予想以上に多かったのですが、齋藤博重パスト会長の昭栄産業さんに回収いただきました。厚く御礼を申し上げます。またクラブの米山の寄付では深澤会長より10万円のご寄付をいただきました。ありがとうございました。米山は目標額まであと少しになっていきます。今週と来週、皆さまのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



親睦活動委員会 小田切宏治委員長

記念事業では皆様にご協力いただきありがとうございました。

来週は深澤年度の最終例会になります。皆さまのご出席、よろしくお願いたします。



例会主題

上尾YEGの活動について

上尾商工会議所青年部 令和5年度 会長 白田総一郎様

本日は上尾YEGの活動についてお話しさせていただきます。まずは少し自己紹介をさせていただきます。生年月日は1982年5月17日で、先月41歳になりました。上尾RCの奥川君と同じ年です。上尾YEGの卒業が45歳なので、残り5年間ほど所属して活動します。出身は白岡市(生まれた頃は埼玉県南埼玉郡白岡町)です。明治大学商学部、東京観光専門学校を卒業した後、旅行会社のH.I.S.に就職しました。H.I.S.ではとにかく労働時間が長くて衝撃を受け、帰社時間が深夜の1時~2時になり、自腹でタクシー代を払って帰宅していた期間が1年間ほど続きました。H.I.S.退社後、JMTという医療機器メーカーを経て、白田産業株式会社に入社しました。趣味は4歳の息子と遊ぶことで、息子に癒されています。



それでは上尾商工会議所青年部の活動についてお話しします。上尾商工会議所青年部は昭和53年10月に創立総会が開催されたそうです。この時、上尾青年会議所、平方青年クラブ、EC火曜会、商業青年研究会、上尾金属工業(協)青年部、上尾企業研究会が集まって上尾商工会議所青年部を総称とし、初代会長は青年会議所の笹川清会長が兼務されたそうです。令和5年度の会員数は現在57名で、そのうち女性は6名います。今年度のスローガンは「絆~楽しもうYEG!仲間と共に~」を掲げています。委員会数は4つ。委員会名は「総務」「研修」「地域活性化」「拡大・交流」です。総務委員会は組織の下支えになっていただく委員会です。研修委員会は講師を呼んだり、外部に出かけて行って研修の設えをする委員会です。地域活性化委員会は、フレッシュあげおという市のPRをする女性がいる、市のイベント等に呼んでいただくのでそれらの管理を担う委員会です。拡大・交流委員会は常時会員拡大と、YEGの内外での交流を図る委員会です。

令和5年度が始まってまだ2ヶ月です。過去の事業もお話しします。令和元年度9月、ベトナム海外視察研修を4日間行いました。私たちの国は少

お客様からあいさつ

地区RLI運営委員会委員 木村亮様(さいたま新都心RC)

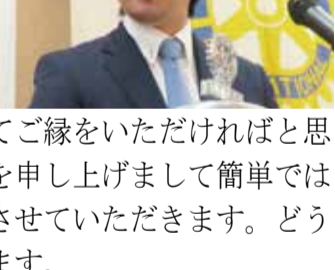
2015-16年、井原パストガバナーの時に地区幹事を務めており、その時に研修リーダーを大塚パストガバナーにやっていたいただきました。

さいたま新都心RCがある辺りはかつて与野市と呼ばれていて、昔々は井原家とその7割の土地を所有していたところでカーブ制度があり(笑)、井原さんを中心に我々は務めなければならなかった頃、大塚パストに励ましていただきたんとか過ごすことができました。そのご恩に報いるべく、かつてJCで活躍していた木田君に入会を相談したところ、「ぜひ上尾クラブに入会したい」と申し出ていただきました。どうぞよろしくお願いいたします。



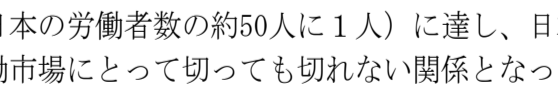
株式会社セレモニー 社長室付次長 木田高史様

皆さん、こんにちは。株式会社セレモニーの木田と申します。私は個人的に青年会議所活動を通して上尾RCの皆さまにご縁をいただいた経緯がございます。また改めてご縁をいただければと思いますので、何卒お願いを申し上げまして簡単ではありますがご挨拶に代えさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



事業内容

- 1. 現地経済団体(ベトナム日本商工会議所)への視察訪問
- 2. ベトナム現地送り出し機関(日越人材リンク)の視察



子高齢化や労働力不足が顕著にみられていて、外国人雇用にも目を向けてみると、2019年は約150万人(日本の労働者数の約50人に1人)に達し、日本の労働市場にとって切っても切れない関係となっています。視察研修では語学学校や、現地の経済団体へ訪問して見聞を広め今後の企業経営における参考を目的に事業を開催しました。現地経済団体(ベトナム日本商工会議所)では事務局長さんにお話を聞き、送り出し機関の視察を行いました。技術実習センターでは食品加工場や足場組立場を見学しました。語学学校では、生徒さんたちが本当に真面目に勉強していて感銘を受けました。帰国してから会員の皆さんに感想を聞いたのですが、こういった情報はネットやテレビで得られますが、百聞は一見に如かずということで「自分の目で見て聞いてベトナムを感じることができた」と私はこの事業の担当委員長だったのですが、企画して良かったなと思いました。

令和4年度7月定例会では仲間と一緒に活動しよう~ということで、上尾YEG内での交流を図りました。コロナ禍ではありましたが、昨年7月はだいぶ収まってきていたので、秩父に出かけて行って、「いのしか亭」でみんなで鍋を囲み、「秩父ジオグラビティパーク」という体験型施設で遊び、「大滝温泉 遊湯館」でゆっくりするという親睦を深める

企画を行いました。

令和4年度9月にはSRO(サムライロックオーケストラ)上尾公演を行いました。目的は、地域貢献及び地域振興、そして会員企業のPRです。地域貢献の一環としては社会福祉協議会を通じて青少年の健全育成のために一定数の公演チケットを贈呈させていただきました。最後に紹介するのは令和5年度、今週末に開催する事業で、「楽しもう職業体験~大人の階段のぼる~」になります。対象は小学4~6年生で、私たち会員の中から出店をして小学生に仕事の体験をってもらう事業です。都内に職業体験施設はありますが、距離が遠いし、親子の入館料がかかるので、この事業は近場ででき、参加費も無料にしました。これにより上尾市内の小学生に働くことの意義や進んで働くこととする意欲や態度を育むことができ、将来地元で働きたい、上尾市に様々な会社があると興味を引くことで地域や企業にとって有益な事業と考えます。

上尾YEGは月1回の定例会を開催しています。今後さまざまな事業を展開していきたいと思しますので、どうぞよろしくお願いいたします。ご清聴いただきありがとうございます。



スマイル 白田様、卓話 ありがとうございました!!

木村亮様(さいたま新都心RC) 本日は入会希望者 木田を連れてまいりました。どうぞよろしくお願いいたします。

深澤会長/長沼副会長/門崎会員/坂本副幹事/武重会員/大塚信郎会員/村岡会員/尾花会員/大木保司会員/大塚崇行/島村会員/齋藤博重会員/藤村会員/齋藤哲雄会員/須田会員/樋口会員/宇多村会員/齋藤修弘会員/小田切会員/丹井会員/奥川会員/関口良康会員/山崎会員

出席率	
会員数	34
出席免除	7
出席対象者	28
出席者数	22
	78.57%

